

みずほCustomer Desk Report 2020/10/30号(As of 2020/10/29)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	公示仲値	104.40
TKY 9:00AM	104.32	1.1748	122.56	1.2988	0.7055		
SYD-NY High	104.73	1.1758	122.89	1.3025	0.7076		
SYD-NY Low	104.03	1.1650	121.90	1.2882	0.7003		
NY 5:00 PM	104.62	1.1672	122.12	1.2927	0.7028		
NY DOW	26,659.11	139.16	日本2年債	-0.130	0.00bp		
NASDAQ	11,185.59	180.73	日本10年債	0.030	1.00bp		
S&P	3,310.11	39.08	米国2年債	0.152	0.20bp		
日経平均	23,331.94	▲ 86.57	米国5年債	0.374	4.32bp		
TOPIX	1,610.93	▲ 1.62	米国10年債	0.831	5.71bp		
シカゴ日経先物	23,315.00	240.00	独10年債	-0.6390	▲ 1.00bp		
ロンドンFT	5,581.75	▲ 1.05	英10年債	0.2215	1.00bp		
DAX	11,598.07	37.56	豪10年債	0.8210	3.10bp		
ハンセン指数	24,586.60	▲ 122.20	USDJPY 1M Vol	8.15	▲ 0.42%		
上海総合	3,272.73	3.49	USDJPY 3M Vol	7.60	▲ 0.05%		
NY金	1,868.00	▲ 11.20	USDJPY 6M Vol	7.53	▲ 0.05%		
WTI	36.17	▲ 1.22	USDJPY 1M 25RR	-1.48	Yen Call Over		
CRB指数	144.810	▲ 1.85	EURJPY 3M Vol	8.23	▲ 0.10%		
ドルインデックス	93.96	0.55	EURJPY 6M Vol	8.25	▲ 0.06%		

東京	東京時間のドル円は104.32レベルでオープン。仲値にかけて輸入企業の実需フローや投機筋による買いフローでドル円は一時104.50まで上昇。その後は月末に向けての売りフローにより、104.30近辺まで押し戻されたのち揉み合い推移となり、結局104.39レベルで海外時間に渡った。特段材料視されなかったが、この日は日銀金融決定会合が開催されており、現行の金融緩和政策を継続することが決定された。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、104.39レベルでオープン。昼過ぎの欧州中央銀行の政策発表を控える中、コロナ懸念でユーロが下落するとクロス円の下落につれて104.03まで売られる。強まるドル需要からドル円は下げ止まり104.23レベルでNYに渡った。(ロンドンドルフリ- 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	ニューヨーク 海外市場のドル円は、ダウ先物の持ち直しや本邦輸入企業の買いにサポートされ、104円台半ばで底堅くスタート。日銀金融政策決定会合では政策金利等が据え置きとなり、予想通りの結果に市場は反応薄。その後、欧州のコロナ感染再拡大とロックダウン再発動への懸念を背景に下落するユーロ円やポンド円に連れ安となったことから104.03まで下落し、104.24レベルでNYオープン。朝方は米新規失業保険申請件数や米7-9月GDP速報値に予想以上の改善が見られたことから、オープン前にマイナス圏に沈んでいたダウ先物が再びプラス圏回復し、円売りをサポート。その後、米金利が上昇し、10年債利回りが0.8%台を回復する中、ドルの買い戻しも強まり、104.71まで上昇。午後は米株が上げ幅を拡大する動きや、対ユーロのドル買いが継続する中、ドル円は高値圏で小動き。104.73まで高値を更新した後は、小幅反落し、104.62レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルはECB理事会を控え、様子見ムードから1.1750近辺での小動きでスタート。しかし、マルケル独首相の「医療機関は限界に近く、劇的な状況となっている」との発言が伝わる中、ロックダウンによる欧州経済への打撃が嫌気され、ユーロ売りが先行。欧州株の伸び悩みも重しとなり、1.1702まで下落し、1.1705レベルでNYオープン。朝方はECB理事会では予想通り政策金利の据え置きが発表される中、1.1700を挟んでもみ合う。その後、ラガルトECB総裁は記者会見で「経済回復の勢いは予想以上に早く失速」、「12月にあらゆる手段を検討し、「ECBは行動することにほぼ疑いない」との見方を示し、12月の追加緩和観測が強まるユーロ売りが再開し、1.1655まで下落。午後はイタリアなどで1日当たりの感染者数の増加が伝わる中、1.1650まで下押しする場面もあったが、終盤はユーロのショートカバーも入り、1.1679まで上昇し、1.1672レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧説を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・鈴木 TEL: 03-3242-7070 FAX: 03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月29日	19:00	欧 消費者信頼感・確報	10月 -15.5	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	24-Oct 751000	770000
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	3Q A 33.1%	32.0%
	21:30	米 個人消費	3Q A 40.7%	38.9%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	3Q A 3.5%	4.0%
	21:45	欧 ECB主要政策金利	29-Oct 0.0%	0.0%
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	10月 0.1%/-0.2%	0%/-0.3%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	9月 -2.2%	2.7%

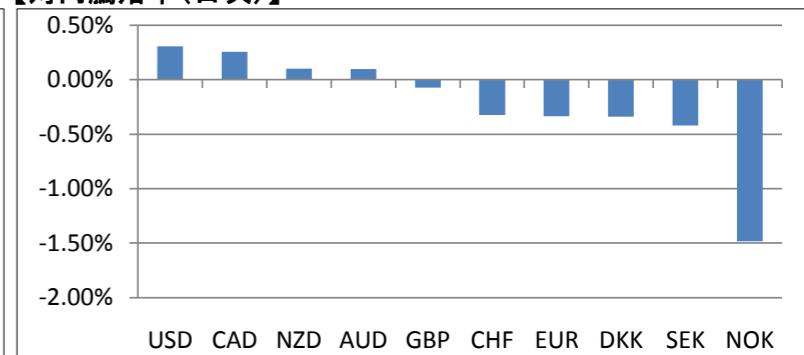
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月30日	18:00	独 GDP(前期比)・速報	3Q P 7.3%	-9.7%
	19:00	欧 GDP(前期比・前年比)	3Q A 9.6%/-7%	-11.8%/-14.7%
	19:00	欧 CPI(前月比・前年比)・速報	10月 0.1%/-0.3%	0.1%/-0.3%
	19:00	欧 コアCPI・速報	10月 0.2%	0.2%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	10月 81.2	81.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.00-104.90	1.1630-1.1750	121.80-122.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は104円台での値動きが継続。東京時間の日銀金融決定会合は特段材料視されることなく、104円台半ばで底堅く推移したが、ロンドン時間には欧州でのコロナウイルスの再拡大を懸念したユーロやポンドに連れ安となり104.03円まで下落する。その後ECB総裁の発言で12月の追加緩和観測が強まることにより対ドルでのユーロ売りが加速するとドル円が反発。一時104.73円まで上昇し、104円台後半を維持したままクローズ。本日のドル円は引き続き104円台での揉み合いを予想する。大統領選を目前に控え様子見ムードも強まる見られる中、欧州のロックダウン等のネガティブ要素により上値が重い状況は継続。一方104.00円近辺には一定のサポートを感じられ、レンジ抜けの可能性は考えづらい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村	ブル
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	8 13